

# 豊かな森で磯焼け防げ

## 古平町で、2年ぶりに植樹祭開催！

平成23年10月30日、古平町営牧場で「平成23年度古平町植樹祭」が開催されました。これは、森林が持つ役割を理解するとともに、愛林思想の普及啓発を図ることを目的に、平成4年から始まりました。

また、当部でも、植樹活動による豊かな海の再生プロジェクトの一環として、海域・漁場保全のための植樹活動を支援しています。ここで、当日の様子を紹介します。



アカエゾマツ

用意された苗木は、  
アカエゾマツ300本、  
マカバ200本でした。



マカバ



本間古平町長挨拶のあと、  
植樹に当たっての説明がありました。



この日は、東しゃこたん漁協の方や町  
民の方など約90人の参加があり、約1時  
間ほどをかけて植樹を行いました。



東しゃこたん漁協の方は、**お揃いの  
スタッフジャンパー**を着て参加してい  
ました。



まずは地面を掘り、ササの根や石などを取り除き、苗木を植えます。植えたあとには、風や雪で倒れないよう**しっかり踏み込む、ここがポイント**のようです。

これから樹は冬眠期に入り、  
山の雪が溶ける前には、早くも活動期に入っています。



植樹前の様子

森林は、河川を通じて豊  
富な栄養分を海へ運んで  
います。

今後も、豊かな海が続い  
ていよう、この取組に参  
加・支援していきます。



植樹後の様子